

# 新聞工業建設

## 水機構 建設ICTの選定開始 年度末までに20件程度

水資源機構は、今後建設に着手するダム工期や工事費の縮減につながる情報化施工技術（建設ICT）の選定を開始する。25日に「ダム建設工事情報化施工技術検討業務」の委託先を決める一般競争入札を公告した。申請書の提出期限は15年1月16日。同1月22日、28日に入札書の提出を受け付ける。開札は同1月29日。土木建設コンサルタントの認定を受けた業者が参加できる。14年度末までに施工の効率化に有効な建設ICTを20件程度選定する見通し。

道路などの各工事で既に活用されている建設ICTの事例を調べ、今後のダム建設工事での適用可能性を検討する。対象となる工種・業種は、▽フィルダム堤体工、▽コンクリートダム堤体工▽材料採取▽基礎処理（グラウチング工）▽ダム監査廊▽掘削▽盛り土▽のり面整形▽土砂運搬▽トンネル工▽出来形・出来高管理▽品質管理

水機構が今後本体工に着手する予定のダムには、小石原川ダム（福岡県）、川上ダム（三重県）などがある。

など。選定した約20の技術は工期・コスト、品質・施工管理、工事監督・検査、環境負荷などを考慮して有用性の評価を行う。履行期限は15年3月30日。

水資源機構は、今後建設に着手するダム工期や工事費の縮減につながる情報化施工技術（建設ICT）の選定を開始する。25日に「ダム建設工事情報化施工技術検討業務」の委託先を決める一般競争入札を公告した。申請書の提出期限は15年1月16日。同1月22日、28日に入札書の提出を受け付ける。開札は同1月29日。土木建設コンサルタントの認定を受けた業者が参加できる。14年度末までに施工の効率化に有効な建設ICTを20件程度選定する見通し。

|          |        |        |
|----------|--------|--------|
| 【建設ICT】  |        |        |
| 1. 日経    | 2. 朝日  | 3. 毎日  |
| 4. 読売    | 5. 朝日  | 6. 毎日  |
| 7. 産経    | 8. 朝日  | 9. 毎日  |
| 10. 中部経済 | 11. 朝日 | 12. 毎日 |
| 13. 建設通信 | 14. 朝日 | 15. 毎日 |
| 16. 建設工業 |        |        |

平成26年12月26日(朝)・夕) P 4